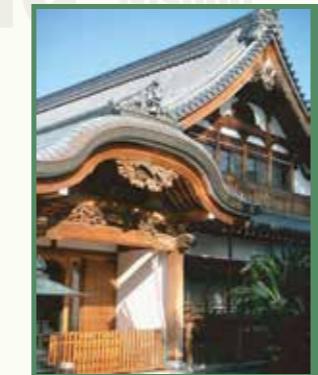


**⑯さつき寺**

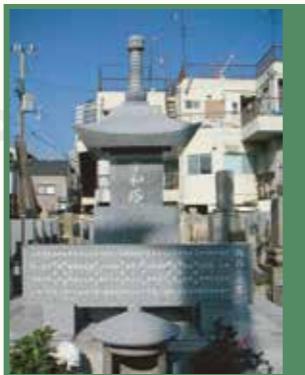
正式には宝珠寺といい海泉寺の分院で、昔はさつきが沢山咲いていたことから、さつき寺と呼ばれるようになりました。現在では八百屋と魚屋の二軒が残っています。

**⑯日の出市場**

昔は町内唯一の公認市場として多くの買い物客で賑わい、生活の中心になっていました。現在では八百屋と魚屋の二軒が残っています。

**⑰海泉寺**

1289年に設立されました。本尊「阿弥陀三尊像」は優れた彫刻として名高いです。「全人類の幸福を祈る鐘」などノーベル賞受賞学者の湯川秀樹さんにまつわるものも多いそうです。

**⑱海泉寺の墓地**

駒ヶ林のほとんどの人のお墓があり古いものは200年近く前のものもあるそうです。写真は出征兵士の慰靈碑が震災後に一つにまとめられたものです。高松幹線の拡幅でお墓の一部が舞子に移されました。

**①小畠家の仏壇**

約50年前に家を建てる時に欄間（らんま）付きで造られました。駒ヶ林では、造り付けの仏壇が昔はよく見られましたが、今では数も少なりつつあります。

**⑭駒ヶ林保育所**

昔はざこ寝堂がありました。大正時代に洋館の公会堂が建てられ、その後爱国婦人会の運動で保育所になりました。建物の東側半分は、新しく増築された部分です。

**駒ヶ林駅**
歴史のまち編

駒ヶ林駅
歴史のまち編

**⑨えびす神社**

昔に浜に流れついた木造の御神体を祀っています。祭神は蛭子命、大己貴命、八重事代主命で、古くから漁師の崇敬する社として親しまれています。昔はここにある鳥居の所まで砂浜でした。

**⑥稲荷神社**

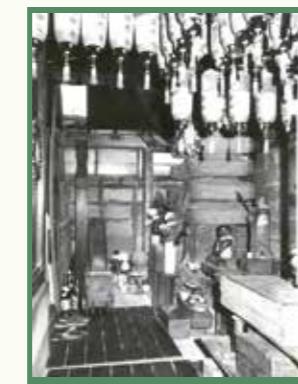
駒ヶ林神社の中にある稲荷神社で、駒ヶ林出身の無声映画時代の大スター澤田清や大河内傳次郎、片岡千恵藏といった芸能人が寄進した碑が残されています。

**④駒一地蔵尊**

ここには徳本人が書かれた薦文字の石碑をはじめ、800年以上前の平家のお墓の名残りといわれる五輪塔や六地蔵など大小のお地蔵様が祀られています。

⑪五丁目の浜

駒ヶ林の浜は、昔は砂浜で五丁目の浜が一番広く、左義長を行なう場所でした。昭和35年に長田港の埋立により、現在のような姿になり、かつてフェリーの乗り降り使っていった桟橋が残されています。

**⑩腕塚堂**

一の谷の合戦で切り落とされた平忠度の腕を祀っており、腕が治る等のいい伝えがあります。今も参詣者があり毎年、命日には礼祭をしております。

**⑧大海亀のお墓**

昔、漁の網にかかった海亀はお酒を飲まして海に戻していましたが、中には死んでしまっている海亀もいました。これは、そうした海亀の供養碑です。

**⑦昔のアイロン**

北村さんの家にある昔の炭を入れて使うアイロンです。大きいアイロンは和服の洗い張りに使い、小さいアイロンは洋服に使っていました。約100年前の生活道具も駒ヶ林には残されています。

**⑤二葉地蔵**

駒ヶ林を代表する名松（二葉の松）のそばにあったので「二葉地蔵」と呼ぶようになったそうです。その松は光源氏が須磨をさすらった時に植えられたといわれ、源氏松という異名も持っていました。